

学習課題（小学校2年生）

【^{さんすう}算数】 「※」は学習するときのヒントです。

<学習内容>

◆百の位に くり上がる たし算（きょうかしよ 86～89 ページ）

ミニトマトを、1組は72こ、2組は63こ とりました。
あわせて 何こ とったでしょうか。

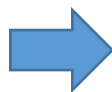
^{けいさん}計算の ^{しかた}を ^{かんが}考えて ノートに^か書きましょう。

※こまったときは 87 ページの ゆきさん や はるさん の考え方を もとにして 考えてみよう。



^{ひっさん}筆算でも できるかな？

$$\begin{array}{r} 72 \\ + 63 \\ \hline \end{array}$$



$$\begin{array}{r} 72 \\ + 63 \\ \hline 5 \end{array}$$



$$\begin{array}{r} 1 \\ 72 \\ + 63 \\ \hline 135 \end{array}$$

① ^{くらい}位を たてに
そろえて 書く。

② 一の位 ^{くらい}の
計算を する。
 $2 + 3 = 5$

③ 十の位 ^{くらい}の
計算を する。
 $7 + 6 = 13$
百の位に
1 くり上げ

※ノートに 筆算を 書くときは マス目を
じょうずにつかうと 位が そろうよ。

位ごとに 数を 分けて 計算するといいね。
10 が 10 こで 100 だから 百の位に「1」くり上げるんだ。

きょうかしよ 89 ページの ㊦と㊧を ノートに 筆算で しましょう。

<学習内容>

◆いろいろな たし算の筆算（きょうかしよ 89～90 ページ）

$$\begin{array}{r} 1 \\ 83 \\ + 49 \\ \hline 132 \end{array}$$

2回 くり上がる計算

$$\begin{array}{r} 1 \\ 68 \\ + 37 \\ \hline 105 \end{array}$$

十の位が 0になる計算

$$\begin{array}{r} 1 \\ 437 \\ + \quad 6 \\ \hline 443 \end{array}$$

けたが 多い計算

ほうほう
上の方法を さんこうにして 筆算を してみましょう。

$$\begin{array}{r} 56 \\ + 89 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 95 \\ + \quad 6 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 719 \\ + \quad 33 \\ \hline \end{array}$$

※くり上がりを わすれないように 小さく数字を メモするように しよう。

位ごとに 数を 分けて 計算するのは 同じだね。
くり上がりを わすれないように 計算しよう。

きょうかしよ 89 ページの㊦、90 ページの㊧と㊨と㊩と㊪を
ノートに 筆算で しましょう。

<保護者による関わり方のポイント>※可能な範囲でお願いします。

◆たし算の筆算（教科書 P86～90）

- 筆算をする際に、「1」くり上げることを、誤って「10」くり上げると表現してしまうことがあります。「1円玉を10枚集めて両替すると、同じ10円でも10円玉が1枚になるよね。」などのように、十の位にくり上がった「10個の1」は、まとまって「1個の10」になるということを捉えることがこの学習のポイントになります。